

大平地域交通安全だより

2017年



わが身を守る 安全の知恵!



- 寒さが厳しい雪国でも、雪で作った「かまくら」のなかに入れば、冷たい風をしのぐことができるため、意外と暖かく感じるものです。これは、寒さから身を守るための「知恵」の一つといえるでしょう。
- 交通場面でも、わたしたち一人ひとりが、自分を取り囲む交通事故の危険から身を守るための「知恵」を身につけ、それをしっかり実践することが肝心です。

栃木地区交通安全協会大平支部

(事務局：大平総合支所内 大平市民生活課)

お酒を飲む機会が増える季節… 飲酒運転みんなで根絶!

- これから年末年始にかけて、忘年会や新年会などでお酒を飲む機会が増えます。
- 家庭や職場などで「飲酒運転は重大な犯罪である」という事実を再認識し、ドライバーが飲酒運転をしないのはもちろん、周りの人も、酒席に車できた人にはお酒をすすめない、お酒を飲んだ人が運転しようとしているときは止める—など、飲酒運転の根絶に努めましょう。



飲酒運転事故の刑事裁判の判決例

危険運転致死傷罪・
道路交通法違反で
懲役22年

酒を飲んだあと、
スマホを操作しながら運転し、
海水浴帰りの4人をはねて
死傷させ、逃走した…

※最高裁 平成29年判決

飲酒運転事故の民事裁判の判決例

損害賠償
**約3億
3,200万円**

酒酔いの状態で
普通貨物車を運転し、
歩道上にいた中学生をはねて、
後遺障害を負わせた…

※S地裁 平成21年判決

飲酒運転は、関係者も厳罰!

酒酔い運転 ●飲酒量にかかわらず、言語動作が正常でないなど、いわゆる酩酊状態で運転する行為

- ▼ドライバー
罰則 5年以下の懲役または100万円以下の罰金
- ▼車両の提供者
罰則 5年以下の懲役または100万円以下の罰金
- ▼酒類の提供者
罰則 3年以下の懲役または50万円以下の罰金
- ▼同乗者
罰則 3年以下の懲役または50万円以下の罰金

酒気帯び運転 ●呼気1リットル中0.15ミリグラム以上のアルコールを体内に保有した状態で運転する行為

- ▼ドライバー
罰則 3年以下の懲役または50万円以下の罰金
- ▼車両の提供者
罰則 3年以下の懲役または50万円以下の罰金
- ▼酒類の提供者
罰則 2年以下の懲役または30万円以下の罰金
- ▼同乗者
罰則 2年以下の懲役または30万円以下の罰金

平成29年 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

運動の期間
平成29年12月11日(月)から31日(日)までの21日間

交通安全スローガン
「マナーアップ! あなたが主役です」

- 運動の重点
- (1) 子供と高齢者の交通事故防止
 - (2) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - (3) 飲酒運転の根絶
 - (4) 「夜間走行中の原則ハイビーム」の徹底及び「反射材の効果的な着用」の推進

夜間、車のヘッドライトは… 上向きが基本!

◎「上向きライト」は、「下向き」の2倍以上も先を照らすことができます。

- だから…
- ①道路を横断する歩行者や自転車をより遠くから発見できます!
 - ②カーブなど、道路の先の状況を早めに察知することができます!

※交通量の多い市街地、対向車がくるとき、先行車の直後では、ライトを「下向き」に切り替えましょう。

夜間の横断歩行者との
死亡事故のほとんどは
「下向き」ライトで発生…



高速道路での故障時… 車内や路肩に居残って 救援を待つのは危険!

後続車が突っ込んできて、乗員が
死傷する事故が後を絶ちません…

高速道路での故障時の措置

- ①できるだけ路肩に寄せて停止し、
ハザードランプを点灯
- ②他の乗員がいる場合は、ガード
レールの外側など安全な場所に避
難させる
- ③発炎筒などで後続車に合図し、停
止表示器材を故障車の後方に設置
- ④110番で警察に故障の発生を通報
し、非常電話でレッカー移動等を
要請
- ⑤ドライバーも、ガードレールの外
側など安全な場所に避難



……ドライバーの知恵……



渋滞ぎみの道路でも、 先々の交通状況に目配り!

- 渋滞ぎみの道路を低速で走行中、つ
い気がゆるみ、カーオーディオを操作する
などして前方から目をそらし、前の車に
追突する事故が多発しています。
- 低速走行中でも油断せず、先々の交通
状況に目配りし、前の車の減速・停止を
先読みしながら追従しましょう。
- ◎ 交差道路の安全を確認!
- 特に交通量の少ない信号がない交差点
では、車両同士が出会い頭に衝突する事
故が多発しています。交差道路側に一時
停止の標識がある場合でも、交差道路の
安全を確かめてから通行しましょう。



……歩行者の知恵……



横断前に一度立ち止まり、 車がきていないか確認!

- 自宅近くの道路で、「めったに車は通ら
ないから…」と安全を確かめずにいきな
り横断を始め、たまたまやってきた車と
衝突する事故が多発しています。
- めったに車が通らない道路を横断する
ときでも油断せず、道路脇で必ず一度立
ち止まり、車がきていないかしっかり確
かめましょう。
- ◎ 横断後半、左からの車に注意!
- 特に夜間、道路を半分渡ったあとの横
断後半に、左からきた車と衝突する事故
が多発しています。横断中も油断せず、
道路の左のほうにも目配りしましょう。



しっかりと実践! わが身を守る 知恵

歩行者

自転車利用者

ドライバー

歩行者・自転車利用者・ドライバーが
多発事故から身を守るために実践すべ
き安全通行・安全運転のポイントをま
とめました。

……自転車利用者の知恵……



交差点では一時停止し、 車がきていないか確認!

- 自宅近くの信号がない交差点で、「めった
に車はこないから…」と、一時停止の標識を
無視していきなり交差点に突っ込み、交差道
路からたまたまやってきた車と出会い頭に衝
突する事故が多発しています。
- 交通状況を熟知した交差点でも油断せず、
必ず一時停止して、交差道路から車がきてい
ないかしっかり確かめましょう。



冬道 (積雪・凍結路) での安全運転3大ポイント

積雪・凍結した道路を走行するときは、以下の運転操作を確実に実践しましょう!

1 ゆっくり発進する

- アクセルを踏みすぎると、
タイヤが空回りして発進
が困難になります。AT車
の「クリープ現象」で発進
しましょう。



2 同時操作をしない

- アクセルとハンドル、ブレ
ーキとハンドルを同時に操
作すると、横滑りやスピン
を招く危険があります。



3 ブレーキはソフトに踏む

- 特に凍結路面では、少しでもブレーキを踏みすぎると
タイヤがロックし、制動距離が延びたり、ハンドルが
効かなくなったりする危険があります。減速・停止す
るときは早めにアクセルを
ゆるめ、エンジブレーキ
を活用して徐々にスピード
を落とし、最後にフットブ
レーキをソフトに踏むよう
にしましょう。



スタッドレスタイヤを全輪に装着!